## MDB技術予測レポート2018 未来予想年表



	2020年	2030年	2040年	2050年
社 会 全 般		<ul><li>テレワーク、在宅勤務普及</li><li>全産業における労働業務の機械化進展</li></ul>		<ul><li>宇宙開拓事業の現実化</li><li>宇宙ステーション、月移住</li></ul>
情報処理・通信	<ul> <li>5G データ通信速度10Gbps ミリ波帯の周波数の 開拓</li> <li>ICT、IoT、ビッグデータ、AIの融合が進展</li> </ul>	<ul><li>量子コンピュータ実用化</li><li>LPWAでスマートメータリング、環境モニタリング、インフラ監視が実現</li></ul>	• 2045年 AIが人間の能力を超える。知情意が統合 したAI	<ul> <li>データ通信速度 1テラbps</li> <li>スマートコミュニティ、スマートシティ、スマートソサエティ化</li> <li>超超リアルな仮想現実ミラーワールドの実現</li> </ul>
生産プロセス	• 「つながる工場」の萌芽期	<ul><li>「つながる工場」成長期</li><li>「どこでも工場」萌芽期</li><li>自律型知能ロボットシステム汎用化</li></ul>		<ul><li>「どこでも工場」成長期</li><li>GPS管理自動植物工場・養殖場</li></ul>
デ バ イ ス	<ul><li>CFRCの自動車応用、CFRTP&gt;CFRTS適用拡大</li><li>ナノチューブの実用化</li><li>小型機器へのワイヤレス給電</li></ul>	<ul><li>CNT半導体デバイス化</li><li>バイオ、太陽電池、スーパーキャパシタ</li><li>長距離ワイヤレス給電</li></ul>		<ul><li>・ 人工筋肉、原子層物質半導体</li><li>・ 宇宙の太陽光発電のエネルギー利用、発電電力を地球へマイクロ波ビーム送電する宇宙対応発電所</li><li>・ 非常時に電力がワイヤレス供給</li></ul>
輸送	• 限定地域での無人運転、無人運転バス、高齢ド ライバー向け高度運転支援システム、シェアー ドコントロール	• 燃料電池車普及	<ul><li>物流拠点間の完全自動運転、物流配送の完全自動化、完全自動運転車</li></ul>	• 完全自動タクシー
治療	<ul><li>ゲノム編集治療の治験が開始</li><li>抗体医薬と低分子化合物の分子標的薬剤のみの 治療法の進展</li></ul>	<ul><li>一部の遺伝病でゲノム編集治療が行われる</li><li>脳梗塞治療:非神経系細胞移植</li></ul>		<ul><li>・ゲノム編集による治療普及</li><li>・体内で病気を治すマイクロロボット</li></ul>
医療	• リハビリテーションや日常生活動作を支援する パワーアシストロポット実用化	<ul><li>・ 血小板・赤血球等の再生医療品が市販実現</li><li>・ 異種動物体内でヒトの臓器製作、倫理的な問題が克服されれば、実用化へ</li><li>・ 人間一ロボット間のインターフェイス実用化</li></ul>		• 健康状態モニタリングから、診断、治療、手術、 リハビリテーション、日常生活への復帰までの ロボット技術の統合的応用(BodyTech)
食料	• 複数のゲノム編集作物品種の屋外栽培試験が実 施			• ゲノム編集された農水畜産物が普及
エネルギー	• バイオディーゼル、バイオエタノール、小型の ガス化システムの技術開発が進展	<ul> <li>バイオエタノール、藻類バイオマスの進展</li> <li>人工光合成科学技術進展(カーボンマイナステクノロジー)</li> <li>メガソーラー発電、EVの充電ステーション等分散型エネルギー社会の実現</li> </ul>	<ul><li>・脱エンジン化</li><li>・ 英仏ガソリン車禁止</li></ul>	• カーボン・エネルギーコントロール社会